

授業計画 【第11回】	第11回 高齢者 ② サルコペニア・機能 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。
授業計画 【第12回】	第12回 高齢者 ③ 脱水・栄養管理 病態の理解と病態に応じた栄養管理、他職種連携について学ぶ。
授業計画 【第13回】	第13回 在宅医療・訪問栄養指導とこれからの栄養管理 在宅医療、訪問栄養指導の実際について理解する。
授業計画 【第14回】	第14回 リスクマネジメント 医療におけるリスクマネジメントから品質管理について学ぶ。
授業計画 【第15回】	第15回 緩和ケア・感染対策 QOLを改善するアプローチ、感染対策について学ぶ。
授業の到達目標	臨床領域及び地域で活躍できる栄養管理の専門職として、あらゆる疾患・病態に対応できる。 総合的な栄養ケア・マネジメントを理解し、臨床教育を実践する能力が身につく。 チーム医療における管理栄養士の役割が理解できる。 医療に携わる管理栄養士としての倫理観を持つことが出来る。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	次回の授業範囲の疾患についてからだと疾病 I・II の復習をし予習とする。 (1時間) 基礎栄養学の復習をし予習とする。 (1時間)
授業時間外学習【復習】	復習 授業で学んだ事を振り返り、要点を整理する。 (1時間)
課題に対する フィードバック	小テスト、定期テストの実施。テスト後、答え合わせ解説を行う。
評価方法・基準	小テストおよび受講態度 30点 定期テスト 70点
テキスト	エッセンシャル 臨床栄養学 佐々木雅也・田中雅彰・小松龍史 編 医歯薬出版 3,800円(税別) 必要に応じ資料配付
参考書	栄養食事療法必携 第4版 中村丁次 編著 医歯薬出版 4,000円(税別) その他、授業の中で随時紹介する
備考	管理栄養士として大学病院で勤務した経験に基づき実践の臨床知識・事例・症例を用いながら講義を行う。